

2006 年 6 月 28 日

SF アクション映画「ウルトラヴァイオレット」の劇中、主演のミラ・ジョヴォヴィッチが BMW R 1150 R を操る

ミュンヘン発:カート・ウィマー監督の最新作「ウルトラヴァイオレット」の世界は 21 世紀末。Hemophagia (ヘモファギア) と呼ばれるウィルスが遺伝子を書き換え、感染した人間を殺人兵器に変えてしまうという恐ろしい伝染病が瞬く間に広まっていきました。これに対し政府は感染した人間の抹殺を企て、世界中で激しい闘いが幕を開けました。ミラ・ジョヴォヴィッチが演じる、強くて美しい戦士ヴァイオレットも感染者。しかし彼女は、感染した人間を抹殺させる抗原が 9 才の少年シックスの血液中に培養されていることを知り、少年の手を取って政府や仲間さえも敵に回して逃げていくのです。

凄まじいガン=カタのアクション、息をのむような演技

ミラ・ジョヴォヴィッチ演じる主人公は武術に長けた戦士。アクションシーンはもちろん、息をのむようなガン=カタ (銃と剣を自在に操るテクニック) のシーンも演じています。そして劇中で彼女が乗るのは BMW R 1150 R。その未来的なデザインはストーリーにぴったりマッチし、撮影は中国の上海で行われました。

カート・ウィマー監督のデビュー作「リベリオン」(2002 年) の巧妙かつドラマチックな演出は「ウルトラヴァイオレット」でも健在です。衣装を担当したのはジョゼフ・ポロ (「シャンハイ・ヌーン」でも衣装を担当) で、主人公の体にぴったりしたキャット・スーツとロングヘアは 1980 年代のテイストを彷彿とさせています。印象的な映像を手がけるのは様々な映画賞を受賞している香港出身のカメラマン、アーサー・ウォン・ニョクです。この作品は、6 月 24 日から日本で公開されています。

ミラ・ジョヴォヴィッチと BMW R 1150 R の最新ショットは、プレスクラブのウェブサイト (www.press.bmwgroup.com) でご覧いただけます。

また、映画に関する情報は公式ウェブサイト

(<http://www.sonypictures.jp/movies/ultraviolet/>) で確認できます。